

会 社 名 株式会社森精機製作所
 (コード番号) 6141 東証、大証 第一部)
 問 合 せ 先 管理本部副本部長
 経理部兼財務部 セネラルマネージャー
 内ヶ崎 守邦
 TEL (052) 587 - 1835

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年10月31日の中間決算発表時に公表した、平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の従来の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1.平成18年 3月期連結業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ～ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年10月31日 発表)	135,000	12,500	12,000	10,000
今回修正予想(B)	141,000	14,500	14,200	12,500
増減額(B - A)	6,000	2,000	2,200	2,500
増減率	4.4	16.0	18.3	25.0
(参考)前年実績	122,166	10,517	10,504	9,381

2.平成18年 3月期単独業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ～ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年10月31日 発表)	117,800	10,400	10,000	9,500
今回修正予想(B)	122,000	12,000	11,500	11,000
増減額(B - A)	4,200	1,600	1,500	1,500
増減率	3.6	15.4	15.0	15.8
(参考)前年実績	103,746	8,354	8,412	7,902

3.連結及び単独の業績予想修正の理由

当第3四半期における工作機械業界は、日本国内では自動車、建設機械、油圧機器関連産業を中心として設備投資が増加し、アジアでは自動車、金型関連の設備投資が活発に推移し、北米及び欧州では緩やかな回復傾向の中にも航空機、エネルギー関連では力強い設備投資需要が見られました。

以上のような当第3四半期の実績及び引き続き好調な受注推移を踏まえ、連結・単独共に売上高・利益の上方修正を行いました。

4.平成18年3月期配当予想の修正

	中間期	期末	年間
前回発表予想(A) (平成 17年10月31日 発表)		20	20
今回修正予想(B)		40	40
(参考)前期の1株当たり配当金実績		20	20

5.配当予想修正の理由

上記の通り、当期業績が当初予想を上回ることが見込まれるため、株主の皆様への利益還元の見地より、平成18年3月期期末配当予想を1株につき20円増配し40円に修正いたしました。

業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上